

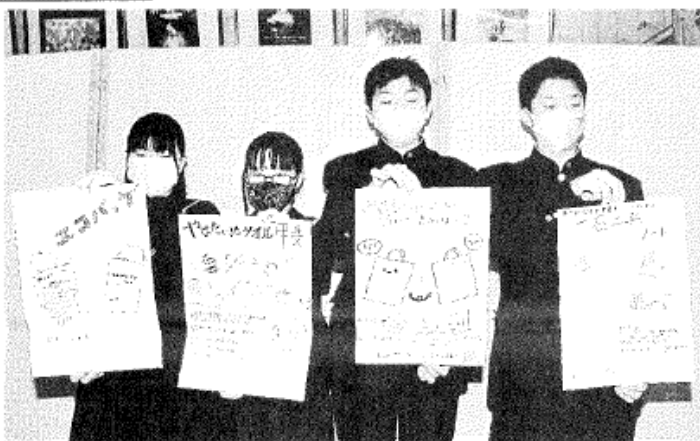


やはいぬグッズ 生徒がデザイン案

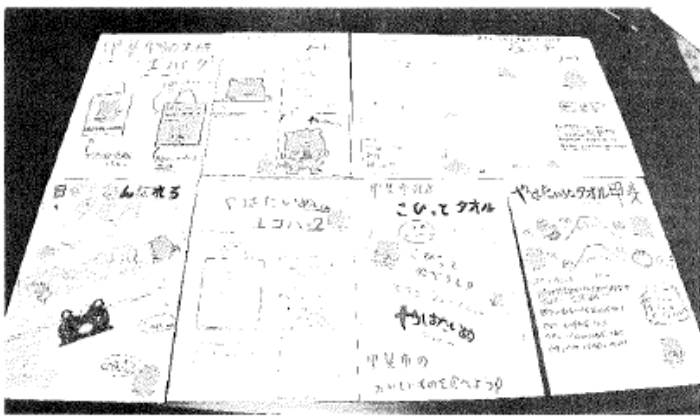
甲斐・竜王北中で授業

上田康太郎
山本 就己
(0551)22-0138, 0158
FAX 22-8162

甲斐・竜王北中の2年生は授業で、甲斐市のマスコットキャラクター「やはいぬ」をデザインしたタオルやノートなどの商品案を考えた。生産者の視点を学びながら地域



やはいぬをデザインした商品の案を考えた生徒
＝甲斐・竜王北中



生徒が考えた商品案

への愛着を持ってもらおうと、同校が企画した。

同校によると、家庭科の「消費生活」で行い、担当の渡辺綾馨教諭が発案。2年生約90人が3〜4人のグループに分かれてタオル、ノート、エコバッグから一つ選び、やはいぬを使った商品のデザインやサイズなどを話し合っ

た。

全面にやはいぬの顔をあしらったエコバッグを考案した同校の金丸泰士さんは「見た目のかわいらしさと使いやすさを意識した」と説明した。やはいぬのほかに、市特産の野菜「赤坂とまと」と「やはいぬも」をデザインしたタオルを考えた望月来実さんは

「市の良いところをアピールしようと思った」と話した。

同校では初の試みで、大倉彪真さんは「地域で親しまれているやはいぬをどう生かすか、みんなで考えるのが楽しかった」と言い、上原優香さんは「消費者と生産者双方の目線を分かりやすく学ぶことができた」と話した。